

南町一丁目だより

発行日 平成16年6月15日
発行者 南町一丁目自治会
編集者 広報編集委員会
電話 221-2728 (谷中)

第1号

南町一丁目だよりの発刊にあたって

かねてより自治会を始め、各種団体の事業等について皆様がたに、ご理解とご協力を頂くため、町内だより発刊について協議を重ねて参りましたところ、平成16年度より発刊する運びとなりました。発刊にあたり、編集委員、自治会、成年会、育成会、長寿会の役員の皆様には大変なご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

私共、南町一丁目は、ご承知のとおり、昭和42年5月1日住居表示の変更に伴い、旧紅雲町の一部と旧宗甫分の一部が合併し、新しい町として誕生したわけであります。戸数約700戸、人口1,660人で、幸い若い人の多いことが特徴で、このため各種事業も盛んに行われております。今後、町内の各事業について皆様にご理解とご協力を頂くため、新しい情報を提供させて頂き、明るい町づくりを推進するため、役員一同取り組んで参りますので、一層のご協力を頂きますようお願い申し上げます。
(自治会長 荒木時男)

町内各種団体の紹介

記念すべき創刊第1号では、町内で活躍する各種団体から5つの団体を紹介します。

凡例	1. 団体の名称	2. 団体の目的	3. 代表者	4. 会員の構成	5. 主な活動内容	
	6. 主な行事計画	7. 活動期日・時間	8. 活動場所	9. 会費	10. 入会方法	11. その他

1. 南町一丁目長寿会 A、B
2. 会員相互の親睦融和を図り、健康長寿につとめ、明るい社会をつくるための奉仕活動等をおこなう。
3. A : 田島健司 (XXX-XXXX)、
B : 遊佐ミエ (XXX-XXXX)
4. A : 53名 (男23名、女30名)、
B : 57名 (男21名、女36名)
- 5~8. (1) 教養の向上 : 自治会主催の高年齢者教室に積極的参加 (講演会 [春・



我ら現役!

秋)、世代間交流グラウンドゴルフ大会、生け花教室、味噌作り教室、史跡巡り)、南一いきいきサロンに参加 (月一回、毎月10日)。(2)健康増進 : グラウンドゴルフ、スマイルボウリング、輪投げの練習と大会の参加、ラジオ体操に参加。(3)地域社会との交流 (社会奉仕

の実施)：道路公園の清掃(5/15土、9/15水、12/15水、全老連一斉奉仕ならびにクリーン作戦を兼ねる)、町内祭りへの参加、餅つき大会への参加協力。(4)レクリエーションの実施：市民運動会に参加、研修旅行の実施。(5)その他：道普請型ぐんま「クリーン作戦」奉仕活動の実施、マナーアップドライブ!!200!!運動の参加。

9. 月100円(年会費一括払い)。
10. 入会希望者は役員を通じ、随時入会できる。
11. 長寿会員になることにより、同世代の仲間作りができます。特に、いきいきサロンの入会や他の町内趣味の同好会等に積極的に参加をして、楽しい人生が送れます。!!入会大歓迎!!

1. 南町一丁目子供育成会

2. 児童の健全育成と平和な生活環境の確保および会員相互の親睦。

3. 澤幡しのぶ

4. 会員(小学校1~6年の児童を持つ保護者)：49世帯(内訳：男子38名、女子25名)、一般賛助会員(賛助会費を納入して下さった方)：366件(平成15年度)

5. 桃井地区内のさまざまな行事への参加とそのための準備や練習会の開催などです。とくに準備や練習に時間のかかるのが前橋祭りとカルタ大会で、前橋祭りのお囃子の練習会は約1ヶ月間、カルタの練習会は3週間くらい行います。どちらも町内の指導者の方たちが一所懸命教えて下さいます。町内旅行は子供たちの大好きなディズニーランドに行くことが多いです。餅つき大会は成年会主催ですが、餅つき体験とつきたてのお餅の試食ができるので子供たちには大好評です。

6~7. のびゆく子供の集い(4/29)、桃井地区市民運動会(5/16)、町内旅行、ラジオ体操、敬老会お手伝い(9/20)、前橋祭り、桃井地区親子ソフトボール大会、餅つき大会お手伝い、桃井地区カルタ大会、卒業記念行事、廃品回収(偶数月の第3日曜日)。

8. 南町一丁目第一集会所のほか桃井小学校校庭、第一中学校校庭、前橋刑務所武道場など

9. 会員は児童一人につき年間3,000円(3人以上の場合は7,000円)、一般賛助会員は年間500円。

10. 会員になりたい方は広報編集事務局を通じて会長までご連絡ください。一般賛助会員は毎年6月に賛助会費を集めますので、そのときにご入会ください。

11. 長女のときから通算10年間育成会にお世話になりました。10年の間には正直言って「面倒くさいな」とか「大変だな」と思ったことも多々あります。でも、お祭りで友達と楽しそう



卒業しても忘れない
お囃子の音と仲間達

にしている姿や、太鼓やカルタを一所懸命練習している子供の姿を見ると、やっぱり続けていて良かったなと思います。また、次女が4年生のときには、カルタで群馬県大会に出場させていただいたこともあります。別に親が熱心に教えた訳でもないのに、小さい頃から育成会に入っていたためにこのような経験もでき、毎年毎年指導やお世話をしてくださった方々に、この場を借りて本当にお礼を申し上げたいと思います。昨年は、お世話をする側にまわり、先輩方のようにできるかどうか心配でしたが、周囲の方々の協力で何とか無事終了しました。今後は地域の一員として育成会活動に協力していきたいと思っております。小学生をお持ちの方はぜひ入会しましょう。

(平成 15 年度育成会長 橋本由利子)

1. 南部地区保健推進委員会

2. 地域住民の健康増進に努め、保健事業に積極的に協力し、合わせて会員の親睦を図る。
4. 23 名（南町 1～4 丁目各 3 名、六供町 11 名）。南町 1 丁目:庭野初代、斉藤江美、森村泰子。
5. (1)母子、成人の健診への奨励。(2)各種健康診査、健康相談等の協力。(3)目的を同じくする他の団体と協力し、地域に貢献する。
6. 妊婦さんやお子さん、成人、老人の健康生活に必要な各種健康診査の勧めなど、市の仕事を地域の皆さんにお伝えするパイプ役として、地域社会における保健活動をしています。

「いきいき長生き教室」：毎月第 3 火曜日、南町四丁目公民館。

「南一ふれあいサロン」：毎月 10 日、南町一丁目集会所。

「すこやか健康教室」：毎年、春、秋、六供公民館。3 歳未満のお子さんとお母さんを対象に参加を呼びかけ、お子さんの身長・体重の測定、お母さんの体脂肪・血圧の測定、歯科衛生士さん・保育士さんの話。保健師さんがなんでも相談にのってくれます。

1. 南町一丁目成年会

2. 南町一丁目自治会・各種団体の支援・協力組織であり、会員の意志を結集して町内繁栄のための運動をすすめる、会員相互の融和と親睦を深めることを目的とする。
3. 真柄悦二
4. 27 名、年齢構成：20 代～60 代
5. 会員の研鑽。青少年の育成指導。自治会および各種団体の支援、協力情報活動。その他。
6. 毎週第三土曜日、南町一丁目集会所において午後 7 時より定例会を開催しております。年齢職業等に関係なく、多くのジャンルにおいて、政治、経済、文化、芸能、スポーツ、釣り、カメラ、旅行、酒、男と女の関係、結婚から葬儀まで等々、幅広く意見交換し、皆とのコミュニケーションを大切にしております。毎年 10 月に行なわれるお祭りには会員全員で参加し、自治会、子供育成会、長寿会の皆様と一致協力してお祭りの盛り上がりに一役買っています。また、12 月には餅つき大会も行ない、子供や町内の皆さんに大変喜ばれています。

9. 年5,000円。
10. 会員は、南町一丁目に在住する成人で各種団体役員経験者および有志をもって構成する。当町内に協力して頂ける方々の一部例外もあり。会員2名以上の推薦で、定例会にて承認されれば即入会OKです。

1. 南一カメラクラブ
2. 生涯教育の一環であり、会員相互の親睦と町内活動に寄与することを目的とします。
3. 金古義彦（X X X - X X X X）
4. 25名（男17名、女8名）、年齢構成：30歳～70歳
5. 生涯教育の一環として平成12年4月に発足し、以降、撮影会・親睦会と数多くの行事を行って参りました。過去に行った主な行事は以下の通りです。「日帰り撮影会」：群馬フラワーパーク、敷島公園バラ園、赤城レンゲツツジ、飛騨高山、袋田の滝、潮来、長瀨・秩父等。「親睦会」：勉強会、新年会、花見、懇親会等。初心者から超ベテランまでと、会員のレベルに幅広い階層があることから、カメラに精通することはもとよりですが、どちらかという町内の親睦会的存在になっております。
6. 4月：尾瀬大清水（水芭蕉）※実施済、6月：赤城荒山高原、8月：懇親会および作品発表会、10月：撮影会 ※8月に会員相互の意見により場所を決定する、1月：新年会、2月：撮影会 ※1月に会員相互の意見により場所を決定する。3月：総会
9. なし ※行事内容によりその都度徴収（2,000～3,000円程度）。
10. 会長または各組長さんを経由して自治会へ申し込みをして下さい。
11. 会員の中には、カメラ・デジタルカメラ・ビデオカメラ・携帯カメラ等、様々な機器を持って参加する人がおります。カメラは老若男女を問わずに趣味として長期に、そして奥の深い頭の体操ができます。”気軽に参加して町内の仲間と一日楽しく過ごしましょう”



水芭蕉は七分咲き！笑顔は満開！

編集後記 町内の皆さんから、以前より、このような広報誌の発行を希望されていましたが、ようやく、その機が熟しまして、「南町一丁目だより」として創刊することができました。「見易い、読み易い、理解し易い」広報紙として今後は続けて発行したいと思います。町内各組織の活動状況や皆様の意見希望等を紹介したいので、投稿を心からお待ち致します。

（編集委員／生涯学習委員 田島健司）

年4回発行する予定です。ウェブページにも掲載しています。最新情報もあります。ぜひ、ご覧下さい。 <http://www.ops.dti.ne.jp/~yanaka/3731/> （編集委員 谷中勝）